■お食事・お飲物

○メニュー

・小野路うどん
・里山コロッケ
・コーヒーセット(お菓子付)
・里山まんじゅう(土・日のみ)
・お赤飯(土・日のみ)



ボリューム満点でどこか
懐かしい手づくりコロッケ



一口食べると酒麹の香りが
広がる里山まんじゅう

※上記メニューは主な商品になります。
イベント時や季節によっては、限定メニューの追加やメニューの一部変更を行います。

○提供時間等

・お飲物は開館時間中、お食事は午前 11 時から提供を始め、小野路うどんについてはラストオーダーが午後 1 時 30 分となります。
※土日祝日は午前11時30分からの提供となります。
・お食事はいずれも数に限りがありますので、来館者の多い日等は売り切れる場合があります。

■貸し出し施設

和室、土蔵、製茶場の貸し出しを行っています。
利用金額や利用条件等は電話、または情報コーナーの受付にて確認してください。
**※曜日・時間によっては利用制限があります。**

■小野路宿里山交流館のホームページ

最新情報やイベント案内等を掲載しています。

http://www.city.machida.tokyo.jp/kanko/miru_aso/satoyamakoryukan/

■所 在 地:町田市小野路町888-1

小野路を訪ねて いいことふくらむまちだ

■電話番号:042-860-4835
FAX 番号:042-860-4836

■開館時間:午前 9 時～午後 5 時

■休 館 日:年末年始(12 月 29 日～1 月 3 日)

■交　　通:

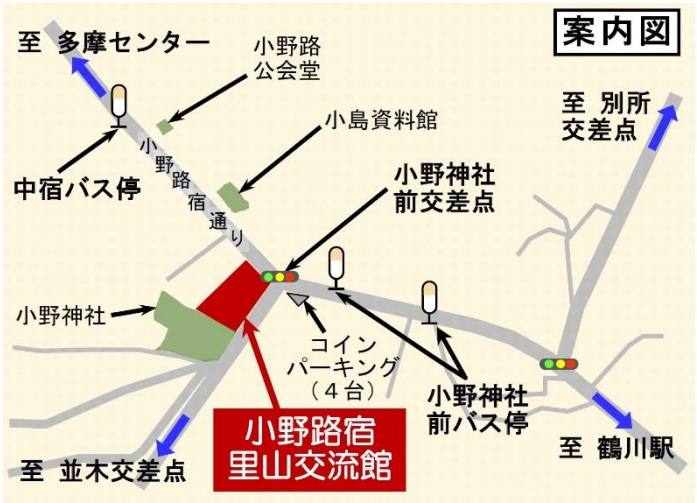
○小田急線鶴川駅の場合

駅北口6番乗り場から小野路経由多摩センター駅行き(鶴32系統)、または町田バスセンター行き(町36系統)のバスで所要時間13分、「小野神社前」下車、徒歩2分

○小田急線・京王線・多摩モノレール
多摩センター駅の場合

駅南口10番乗り場から小野路経由鶴川駅行き(鶴32系統)のバスで所要時間12分、「小野神社前」下車、徒歩1分

※バスの所要時間は、その区間の標準的な所要時間で、交通事情によって変わることがあります。
また、バスは1時間に1～2本と便数が限られます。




※公共交通機関でお越しください。

2026.11.10000

おのじじゅくさとやまこうりゅうかん

# 小野路宿里山交流館




多摩丘陵の原風景を残す小野路地域には、江戸時代に大山詣りの宿場としてにぎわった小野路宿があり、そこには「角屋(かどや)」、「福島屋」、「池田屋」、「煙草屋」、「河内屋」、「中屋」の6軒の旅籠(はたご)がありました。

これら旅籠のうち旧「角屋」を改修し、観光交流の拠点として再整備した施設が「**小野路宿里山交流館**」です。

この小野路宿里山交流館を、小野路地域の歴史・自然・文化にふれあう場として、また、地域住民と来訪者との交流を促進する場として、さらには、地元産の小麦を使った小野路うどん等を味わい、旅籠の風情を感じながらゆったりと過ごしていただく場として活用していきます。

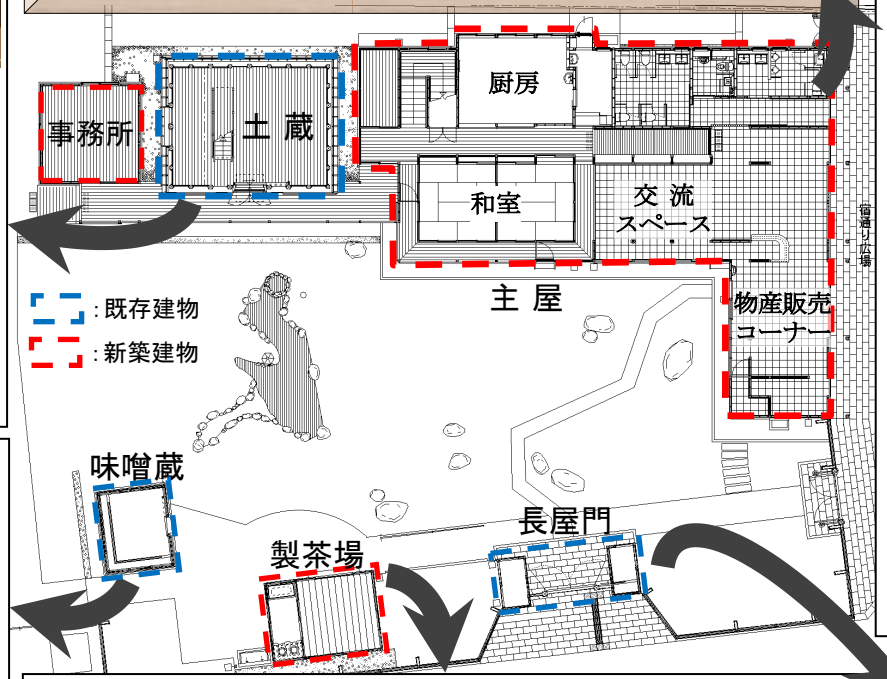
旧「角屋」の主屋は、大正１４年に上棟され関東大震災で倒壊を免れた２階建て寄棟の建物と、その後増築された平屋建て寄棟の建物との、２つの違った構造の建物からできていました。
大きく張り出した主屋の軒先は、神社仏閣等の建築に使われている桔木（はねぎ）構造が用いられています。
改修に際しては既存の構造形式を踏襲し、その構造が見えるように再生させています。
また、日本古来の材料「柿渋」に墨汁を混ぜて木材を塗装し、昔懐かしい雰囲気を醸し出しています。



昭和４年７月に建設された土蔵。
土蔵天井の牛梁（うしばり）に建築時期が墨書されています。
元々は３階建てでしたが、改修により２階建てに減築しています。
展示ギャラリーとして、小野路地域の歴史・自然・文化をテーマにした企画展を開催するほか、専用利用による個展開催も可能です。



昭和４年７月に土蔵と共に造られた味噌蔵にも、天井の梁に建築時期が墨書されています。
改修に際しては、基礎部分の補修を行い、曳家（ひきや）により位置を動かしています。
外壁には、日本の伝統的左官工法の一つ「洗い出し」が用いられています。




昭和初期に建設された製茶場は、老朽化が進んでいたため新築し、かまども設けました。
うどん作り教室の会場のほか、お茶作りも行います。
建具に使われている通称「ゆらゆらガラス」は当時のもので、大変貴重なものです。






## *主屋内の機能*

●**交流スペース**：地域住民や来訪者が飲食しながら休憩・交流できる場です。小野路うどんやコーヒー等の飲食の提供も行います。



●**物産販売コーナー**：地元産の野菜・果物・花や工芸品等を販売します。



●**情報コーナー**：小野路の散策コースやバスの時刻表等の情報を提供します。
無料Wi-Fiも利用できます。



昭和４年前後に建設された長屋門。
旧「角屋」の時と同じ場所にあります。
改修に際しては、基礎部分の補修を行っています。